



副校長 田中 すみ子

人の縁とは不思議なもので……

人は一生のうちにどれほどの人と出会うのでしょうか。広い世界の中の、日本という国、その中の東京という都会の中、都心部から郊外へ向かっておよそ15分。ここ向山という地にある向山小学校に集う498名の児童たちと教職員50名余り、そして保護者や地域の方々。

私たちのこの『出会い』は、ある意味、「偶然な出会い」です。けれど、私は、敢えてこれを『縁』

と呼びたいと思います。ステキな響きですね。

「不思議な縁」で出会った教職員と児童たちですが、目標は一つです。6年間の小学校生活を終える時、一人一人がしっかりと自分自身の足で、自分の道を歩いていくこと、それを目指して、この「不思議な縁」を大切にしていきたいと思えます。



めざすものは何ですか？

自分はどんな人間になりたいのか、どのような生き方をしたいのか、それを考えることは難しいことではありません。すぐそばに、その答えがあるはずです。

みなさんは、将来、どのような大人になりたいですか？

それは、もちろん、何になりたいか、という職業についても含まれます。どのような職業について、どれ位の収入を得て、そのお金を何に使うのか。どのような所に住み、家族とどのように過ごすのか。

そんなこと、まだわからない！という声が聞こえてきそうです。

そうですね、まだ決められるはずもありません。また、決める必要もありません。

けれど、それを考えることは大切です。

そして、それを思い描くことは重要です。

何故ならば、自分がめざす生き方に続く道は、もうすでにみなさんの足もとにあるからです。

小学校の6年間、みなさんは人間としての人格

形成の基礎が築かれる時です。それが「個性」と言われるものです。そして義務教育最後の中学校3年間の後には、自分で進む道を選んで歩き始めるのです。

ですから、この小学校中学校の9年間で、自分自身の歩く道を選ぶ力と、その道を歩いていく力とを身に付けなければならないのです。

それでは、どうしたら「歩く道を選ぶ力」と「その道を歩いていく力」を身に付けることができるのでしょうか？

それはそんなに難しいことではありません。すぐそばに答えはあるはずです。

学校は「学びの場」です。教科の学習（勉強）をはじめ、係や委員会の活動、日直、掃除当番や給食当番、友達や先生方との人間関係、私たちの毎日の生活そのものがすべて「学び」であり、「歩く道を選ぶ力」と「その道を歩いていく力」を身に付ける場なのです。

あと2ヶ月足らずで、進級・進学の時を迎えます。みなさん、それぞれ新たな『はじめの一步』を踏み出しましょう。

★ようこそ、向山小学校へ



コシカワ ノブ オ
越川 信生 先生

音楽専科の小柳先生が、出産のため、お休みに入ります。小柳先生が産休の間、2年生から6年生までの音楽を担当していただきます。



シマ ユカリ
嶋 由加里 先生

学校生活臨時支援員として、3月25日まで勤務していただきます。

よろしくお願ひします

生活目標 「寒さに負けず元気に遊びましょう。」
 あいさつ目標 「できるかな？その場に合ったことばづかい。」
 保健目標 「体をたくさんうごかそう。」
 給食目標 「すききらいしないで食べましょう。」

平成28年2月 行事予定

1	月	委員会活動
2	火	安全指導日
3	水	
4	木	
5	金	新1年生保護者説明会
6	土	葉かげのつどい
7	日	
8	月	クラブ活動・3年クラブ見学
9	火	1年幼稚園との交流会
10	水	
11	木	建国記念の日
12	金	避難訓練
13	土	土曜授業日 学校評議員会
14	日	
15	月	クラブ発表会
16	火	1年保育園との交流会
17	水	教育会研究発表会のため午前授業
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	クラブ活動
23	火	
24	水	
25	木	6年生を送る会
26	金	保護者会(1,2,3年)(4,5,6年)
27	土	
28	日	
29	月	委員会活動 ハッピータイム

第26回もちつき大会 ～葉かげのつどい～

2月6日(土) 11:00ごろより、本校体育館で行われます。これは、向山小青少年委員さんを中心に葉かげのつどい実行委員会が主催し、向山町会や向山睦会、向山小PTAが共催となって、9月から準備いただいております。

前日には地域の協力者宅に集合し、大根やもち米120kgを用意して、もちつき大会に備えます。寒い中、水を使った作業は大変ですが、当日、親子でお餅をつく姿や子供たちの喜ぶ顔を思い浮かべるだけで、寒さも吹き飛ばさそうです。ぜひ、空のお弁当箱(もしくはタッパ)と箸、水筒を持って、みなさんで楽しいひと時をお過ごしください。みなさんの参加をお待ちしております。

※ 当日は餅のつき手も大募集しています。

◆◆◆校内研究◆◆◆

今年度の研究テーマは「楽しさや喜びを味わいながら、すすんで運動に取り組む児童の育成」です。各学年で1回ずつ計6回の研究授業を行いました。

昨年度までの研究により学んだ人権教育の視点を活かしつつ、今年度は、体育に教科を絞って研究しました。研究を進めるにあたり、子供たちがめあてをもち楽しく運動できるような場の設定や言葉かけの工夫、学習資料を考えました。また、運動に親しみをもてるように指導法を工夫することが子供たちの体力の向上に結びつくように研修も重ねました。

今年度の成果と課題を明確にしながら、引き続き、向山小の子供たちの体力の向上に向けた研究を一層深めていきたいと考えています。

研究主任 佐々木悠里

学年の窓～2年生～

生活科で「1年生に昔遊びを教えよう」という学習をしました。11種類の昔遊びのグループに分かれて、準備や練習をしました。当日は、コーナーをつくって1年生に遊び方を教えたり、一緒に遊んだりしました。

子供たちの感想を紹介します。

- おはじきを、みんなで楽しくやっていて、さいごまで、にこにこえ顔でよかったです。1年生を見ていたら、かっこいい2年生になれると思いました。
- 教えるのはむずかしかったけど、1年生にちゃんと聞いてもらえてよかったです。うれしかったことは、1年生がよるこんでくれたこととすこしなかなくなれたことです。
- 「できない。」という1年生がいたので「こうするんだよ。」と教えたり、いっしょにやってあげたり、1年生とあそべて本当にうれしかったです。

子供たちにとって、下学年の子への優しさが芽生えた活動となりました。この思いをもち続けてほしいです。

- 1組担任 林康子
- 2組担任 佐々木悠里
- 3組担任 安達七恵